

○事業実施の概略

平成30年度は、社会福祉法人の制度改革が施行され、定款をはじめ役員等の役割も大きく変わった年であった。特に評議員は選任解任委員が新たに設けられ、業務における責任も今まで以上に課せられることになった。今回の制度改革では、利用者・職員に関しては大きく影響はなかったものの、社会問題である人手不足に関しては引き続き課題となった。運営する飲食店に当たっては、食材の高騰、売り上げの低下、人件費問題など大きな課題を抱え、事業リストラも考えなければならぬような事態にも発展した。対応策もはつきりしないまま今も事業は続いているが、地域との繋がりを考えると簡単に処理できることではないと思う。事業においては新しい展開をする年ではなかったが、以前からのニーズであるグループホームの建設も滞ったままである。一人ひとりのニーズをしっかりと捉え、応えられる事業展開を目指して行きたいものである。毎年行われるオンリーワンまつりは、地域の方たちとの交わりの場として大きな役割を果たしており、今後も継続できるように計画し、地域との繋がりをより深めながら地域共生社会の実現を果たして行きたい。

事業内容

(1) 生活介護事業「日中支援ジョイ」

◆ぐれいす

・37種類の焼き菓子等製造販売 ・企業への訪問販売（4企業）

課題：新商品の開発、コストの削減、品質の管理等の検討。

利用者定員14名 （13名）

◆bonds café

・主に喫茶業務（ランチ・軽食・ドリンク・スイーツ・パン等）

課題：メニュー、コスト、人員の配置、売り上げアップ等の検討。

利用者定員6名

(2) 生活介護事業「mateini」

◆café mateini

・主に喫茶業務（ランチ・スイーツ・弁当等）

課題：メニュー、価格、コスト削減、人件費等の検討。

利用者定員6名 （5名）

◆ORi iBU

さをり・ガラ紡作品の検討、織り以外の事業を検討、継続課題。

利用者定員14名

(3) 生活介護事業「calme」

利用者の確保、活動内容、スタッフ確保等の検討。

利用者定員20名 （13名）

(4) 共同生活援助事業「はっぴーハウス」

課題：はっぴーハウスの継続、新規グループホーム、世話人の確保等。

利用定員7名 サテライト 1名 月1回土日も開催。

- (5) 放課後等デイサービス事業「児童デイniko」
 ・社会参加への対応
 課題：スタッフの確保 今後の利用者の確保等
 利用定員10名
- (6) 居宅介護・移動支援事業「ヘルパーステーションpit」
 課題：ヘルパーの確保、支援内容の検討等
- (7) 相談支援事業「相談支援 オンリーワン」
 課題：相談支援専門員の確保（委託）・利用者の精神的安定を図る
 現場支援者と相談支援者との連携等
- (8) 私的サービス（レスパイト）
 福祉有償運送
 NPO法人スモールワンとの連携 ゴスペルサークル 1回/月

理事会・評議員会開催の状況

	開催日・場所	出席者	審議事項等
理事会	第1回平成30年6月13日（水） 19：00～20：30 児童 nikpo	理事6名 監事1名	1. 平成29年度事業報告について 2. 平成29年度決算及び監査報告について 3. 経理規程改訂について 4. 第1回評議員会の議案について
	第2回平成30年8月21日（火） （決議の省略）	理事6名 監事2名	1. 定款変更について 2. 評議員会への提案について
	第3回平成30年9月18日（火） 19:00～20：00 児童 niko	理事6名 監事2名	1. 平成29年度決算及び再監査報告について
	第4回平成30年12月14日（金） 19：00～20：00 本部	理事6名 監事1名	1. 平成29年度第一次補正予算について 2. 職員不足について
	第5回平成31年3月22日（金） 19：00～20：00 本部事務所	理事6名 監事1名	1. 平成30年度第二次補正予算について 2. 平成31年度事業計画について 3. 平成31年度収支予算について 4. 給与規定の本棒表の改定について 5. 任期満了に伴う理事・監事について
評議員会	第1回平成30年6月28日（金） 19：00～20：30 児童 niko	評議員5名 事務局2名	1. 平成29年度事業報告について 2. 平成29年度決算及び監査報告について 3. 経理規程改訂について
	第2回平成30年8月24日（水） （決議の省略）	評議員6名	1. 定款変更について
	第3回平成30年10月4日（木） 19：00～20：00 児童 niko	評議員6名 事務局2名	1. 平成29年度決算及び再監査報告について
	第4回平成31年3月28日（木） 19：00～20：30 本部	評議員4名 事務局2名	1. 平成30年度第二次補正予算について 2. 平成31年度事業計画について 3. 平成31年度収支予算について 4. 任期満了に伴う理事・監事について

事業実施の方針

社会福祉法人オンリーワンは、誰もが自分の生活を地域の中で共に楽しみ、普通に暮らすノーマライゼーションの理念のもと、障がいのある方の地域生活・自立生活に係わる問題の改善・解決を図り、なおかつ障がいのある方と地域との『相互理解 - 協力 - 共生』による街づくりを目指し、地域全体の福祉力の向上を目的として事業を実施する。ことに「働く」「暮らす」「余暇」を中心とした事業の中で、「暮らす」に対するニーズに応えるため、グループホーム建設に向けた計画を推進すると共に、新たに始まった共生型サービス事業の展開も視野に入れながら事業計画をして行く。